

【全体企画交流】 NP2018

2017年12月31日 文責：

[運動会]

〈メンバー〉

前半：

後半：

〈企画背景〉

現地との信頼関係が強いと支援の効果が大きくなるとともに、私たち KIVO がより親身に活動に取り組めるので、信頼関係を強められる企画を考えたところ、多くの人数を巻き込める運動会を実施することがよいと考えた。

〈企画目的〉

多くの人数、幅広い年齢層を巻き込んで交流すること。

〈企画内容〉

運動会の実施。

〈ゴール〉

言葉の壁を感じにくく、短時間で学年を超える多くの人数（100人）を巻き込むことができる運動会の実施。

〈理念・VISION・モットーとの関わり〉

競技を通して子どもたち、先生と交流し信頼関係が生まれる。そうすることで、より親身に国際協力に取り組み、支援の効果も大きくなる。

〈企画詳細〉

Who(誰が誰に)

対象 glade

ラズガリ G4、5 78人

バルコルン G2, 3, 4, 5 73人

トリベニ G3, 5 87人

マダンダ G4, 5, 6 85人

+先生約5人+KIVOメン約20人=100人

When(いつ)

雨が降っていない日

Where(どこで)

学校の校庭

How much(何が必要で経費がいくらかかるのか=予算)

・籠 $324 \times 2 = 648$

・玉 自作 無料 (200個)

・ビニールテープ $324 \times 8 = 2592$

・スズランテープ $108 \times 3 = 324$

・竹 スシルに確認

・風船 403

・ドーナツ $100 \times 20 = 2000$

・得点用模造紙 $108 \times 4 = 432$

・ビニールシート ペイント班に借りる

・洗濯ばさみ $216 \times 2 = 432$

計 6831円

〈当日のタイムスケジュール〉

所要時間：1時間55分

チーム分け+誘導 15分

開会式 5分

競技

・玉入れ 16分

・竹取物語 20分

・しっぽ取り 12分

・障害物競争 32分

閉会式 15分

〈今後のスケジュール〉

種目別にグループを作り、各種目グループで以下のことを行う。

・細かいルール決定

・道具の詳細決定（個数・色）

- ・ こどもへの説明文の作成（日本語・英語）

- ・ 買い出し

- ・ 当日の KIVO メンの動きの決定

→全体でリハーサル

〈懸念点〉

- ・ 競技に使う道具の持ち運び→縮小できるものはして、分担

- ・ 本番円滑な進行→流れの確認を十分に行っていく

- ・ ルール説明がうまく伝わらない可能性→KIVO メンのデモンストレーション

と通訳さんとの連携